

GREEN RADAR

Vol.511
2021

12

Contents

A-Policy【重点事業方針】

・生活部 燃料・ホームエネルギー課の取組み

A-Reports

・「くらしと牛乳、牛さんありがとう」絵のコンクール……………	2	・県産花きを継続展示中……………	7
・大阪で農産物宣伝活動……………	3	・京都の保育園で食育授業……………	8
・カットブレイカー実演・説明会……………	4	・古往今来……………	9
・長野県畜産共進会 肉豚の部……………	5	・今月のおすすめレシピ……………	10
・食育ランチ第2弾を実施しました……………	5	・JA全農長野の事業現況……………	10
・第31回テレビ信州「キッズRUN!! 2021」……………	6	・12月のラジオ番組表……………	10
・11月11日は【長野県きのこの日】……………	7	・編集後記……………	10

◆「第36回くらしと牛乳、牛さんありがとう」絵のコンクール金賞受賞作品

長野県知事賞



柴本 柚希さん 栗が丘小学校（1年生）

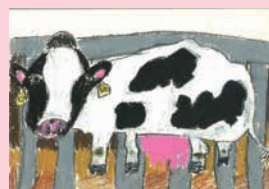


関 楓真さん あそびの森あきわ（年長・6歳）



久保田 創さん 信州新町小学校（4年生）

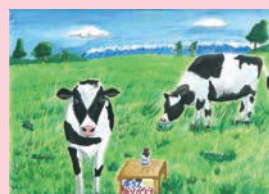
長野県教育委員会賞



成澤 千咲さん
高山小学校（2学年）



関 翔真さん
ひかり園（年長・5歳）



竹前 里桜さん
昭和小学校（6学年）

（一社）Jミルク会長賞



齊藤 春さん 小川小学校（6年生）



丸茂 結心さん 長野保育園（年長・5歳）

長野県牛乳普及協会会長賞



宮島 大和さん 湯谷小学校（5年生）



中田 ゆうりさん
日向幼稚園
（年長・6歳）

酪農課



金賞を受賞した子どもたち

○金賞受賞者 (敬称略)			
入賞	学校・園名	学年・年齢	氏名
長野県知事賞	小布施町 栗ガ丘小学校	1年生	柴本 柚希
	上田市 あそびの森あきわ	年長・6歳	関 楓真
	長野市 信州新町小学校	4年生	久保田 創
長野県教育委員会賞	高山村 高山小学校	2年生	成澤 千咲
	長野市 ひかり園	年長・5歳	関 翔真
	長野市 昭和小学校	6年生	竹前 里桜
(一社) Jミルク会長賞	小川村 小川小学校	6年生	齊藤 春
	長野市 長野保育園	年長・5歳	丸茂 結心
長野県牛乳普及協会賞	長野市 湯谷小学校	5年生	宮島 大和
	上田市 日向幼稚園	年長・6歳	中田 ゆうり

入賞した金賞・銀賞・銅賞の作品は、ホームページからご覧ください。

やっぱ信州の牛乳でしょ

検索

「くらしと牛乳、牛さんありがとう」絵のコンクール

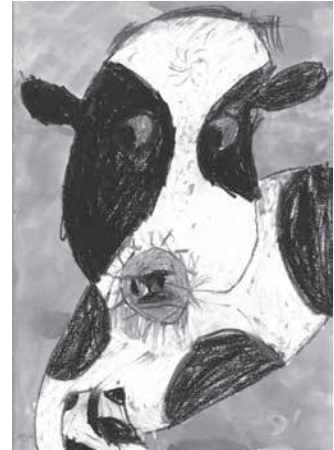
金賞入賞者を表彰

長野県牛乳普及協会（事務局／JA全農長野酪農課）は11月6日（土）、第36回「くらしと牛乳、牛さんありがとう」

絵のコンクール金賞入賞者の表彰式をJA長野県ビルで行いました。このコンクールは牛乳・乳製品への理解や親しみを深めてもらうとともに、子どもたちの健全育成に寄与することを目的

・上田市 あそびの森あきわ 年長・6歳 関 楓真さん

牛さんの大きさ、力強さが画面いっぱいに描かれています。牛乳のたくさん出そうな乳房が印象的に描かれ、牛



牛さんの表情を正面からとらえ、おおきく丁寧に描かれています。牛さんの表情もユニークで楽しさがあふれています。牛さんの白と黒の対比は的確でインパクトのある表現となりました。

■講評（長野県知事賞のみ抜粋）

・小布施町 栗ガ丘小学校 1年生 柴本 柚希さん

に毎年実施しています。

表彰式では、応募総数860点の中から10月5日（火）の審査会で選ばれた金賞10点（＝表紙）について、審査委員長の小山清氏（前信州新町美術館長）が1点ずつ講評しました。

さんの表情もなごやかで子供らしい素直な作品となりました。



・長野市 信州新町小学校 4年生 久保田 創さん

牛を画面いっぱい大きく描き、牛が活動している感じの構成が工夫されています。牛の表情の楽しさや牛の特徴が大きく的確に表現され、画面全体の色調にも面白さがあります。



燃料・ホームエネルギー課

生活部 燃料・ホームエネルギー課の取組み

「JAでんき取扱い拡大中！家庭向け小売電力事業の取組みについて」

「JAでんき」は、平成28年度からJAグループ施設への高圧電力供給を、平成30年度から家庭向け低圧電力供給の取扱いを開始しました。本年10月末で全国114JA（子会社・関連会社含む）が25、600件に電力供給を行っている。

JA全農長野燃料・ホームエネルギー課では、家庭向けの電力供給開始に向けたシステムの改修、推進スキームの整備等を進め、令和元年度より取扱いを開始しました。本年11月時点で、県下6JA（長野八ヶ岳、信州うえだ、㈱あぐりライフ信州諏訪、木曽、大北ながの）、計821件が取扱いを開始しています。

JAでんきは、一般的な家庭向け契約プランの場合、中部電力ミライズ（株）に比べて5%程度の料金削減が期待でき、電気の使用量が多いほど割引率が大きくなります。取扱いJAの管内にお住まいの方は、JAでんきホームページにて、毎月届く電気量検針票の

情報を入力すると、簡単に電気料金の試算ができます。

申込方法も簡単です。お客様は、所定の申込書と電気量検針票、口座振替依頼書等の支払方法に関する書類を用意し、取扱いJAへお申込いただくだけで受付が完了します。申込内容に基づいて、JA・全農長野および小売電気事業者である全農エネルギー（株）がJAでんきへの切替手続きを行い、完了次第、電力供給となります。

また、JAでんきは、電力会社（中部電力など）の送電線を利用して電気を供給しているため、安定性は確保されています。JAでんきに切り替えたことで、JAでんきのお客様のみが停電するといった事例はなく、これまでお使いいただいていた電気を安価に利用することが出来ます。

さらに、本年9月より従来の電力に、「環境価値」を付加した実質再生可能エネルギー100%の「JAでんき再エネ特約」の取扱いを開始しました。

「環境価値」とは、再生可能エネルギー電力には、電気そのものの価値の他に、「二酸化炭素を排出しない」という付加価値がある、とする考え方です。環境問題に取り組む企業を中心に関心が高まっており、「環境価値」そのものが市場で取引されています。「JAでんき再エネ特約」は、環境省が進めている電気自動車等を購入する際の補助金受給に際しての対象電力として認可されています。

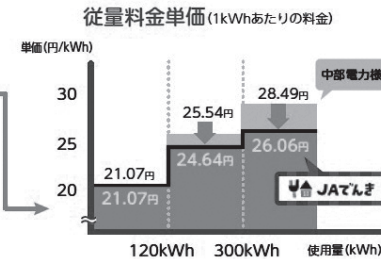
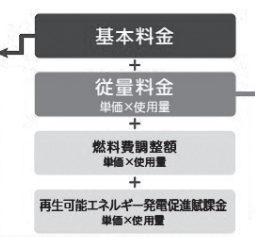
JAでんき利用者の獲得拡大に向けた施策として、新規加入者向けの3カ月最大3,000円の値引きキャンペーンや、使用量の少ない世帯向けの安価な料金メニュー等、各種お得な特典があります。

JAでんきのさらなる取扱拡大に向けた取組みを進めていくとともに、石油・LPGガスも含めたホームエネルギー展開により、組合員の営農・生活コストを低減し、所得向上に貢献して参ります。

料金メニュー（従量電灯Bの場合）

JAでんきの料金体系

基本料金	
契約アンペア数	料金
10A	286.00円
15A	429.00円
20A	572.00円
30A	858.00円
40A	1,144.00円
50A	1,430.00円
60A	1,716.00円



※基本料金・燃料費調整額・再生可能エネルギー発電促進賦課金は中部電力様従量電灯Bと同じ単価です。
※料金単価は2019年10月11日時点の単価を適用しています。
※検針結果はメールで通知、1年以上で電算可能な場合、110円/月(税込)となります。



詳しくはこちらから!
<http://zennoh-energy.co.jp/ja-denki/>



※「再生電力と電気自動車や燃料電池自動車等を活用したゼロカーボンライフ・ワークスタイル先行導入モデル事業」

大阪で農産物宣伝活動

J A全農長野大阪販売事務所は長野県大阪事務所と連携し、本県産農産物の宣伝活動を実施しました。

■天神橋筋商店街

・場所／日本一長いといわれる天神橋筋商店街の南森駅上臨時スペース
・実施日／10月16日(土)、11月6日(土)
・両日ともシャインマスカット、クインルージュ®、5種類入りきのこセット、10月16日は、キャベツ、ブロッコリー、白ネギ、11月6日はハクサイ、



シャインマスカットを買おうと長い列ができました

白ネギ、また両日とも長野興農(株)の飲料やなめ苺、豆加工製品、柄木田製粉(株)の蕎麦を両社協力のもと、販売しました。

10月16日は緊急事態宣言解除後、初めての取組みということもあり、手探りの中での販売となりました。実施時間午後3時から6時までと短い開催でしたが、人の往来も多く、用意した商品は完売となりました。

11月6日は午後1時30分より販売しました。10月のリピーターのお客様も



野菜もふんだんに用意して販売

いて販売開始前から待機列ができ、前回よりも3倍に数量を増やしたシャインマスカットときこのセットは販売終了時間を待たずに完売しました。

お客様からは、「知事が紹介していたブドウだよね」「10月に購入したクインルージュがおいしかった。また買おう」と商品を認知していただけただことを知る機会となりました。また、「きのこセットがお買い得」「茶えのきは知らない。どう食べるの?」「リンゴはないの?」などの声がありました。お客様と対面での即売会は久しぶりの取り組みで、お客様と会話をしながら販促することの効果を実感するイベントとなりました。

■Bリーグ 大阪エベッサvs信州ブレイブウォリアーズ

・場所／おおきにアリーナ舞洲
・実施日／10月23日(土)

シナノスイートとシナノゴールドを来場者のべ600名に配布しPRを行いました。また、信州ブレイブウォリアーズのチームに対し、キャプテン(ウェイン・マーシャル選手)にシナノスイート1箱を贈呈しました。試合は85対82と勝利し、縁起の良いリング



来場者にシナノスイートとシナノゴールドを配布

となりました。

今回の取り組みは、長らくコロナ禍によりお客様と直接触れ合う機会がなかった状況から、久しぶりの宣伝活動となりました。大阪販売事務所は、今後も状況をみながら対面企画にも取り組んで参ります。



シナノスイートを持つウェイン・マーシャルキャプテン

カットブレイカー実演・説明会

J A全農長野東信事業所は10月29日(金)、J A信州うえだ協力の下、同J A管内の圃場でカットブレイカーの実演および説明会を開催しました。J A職員・生産者・関係者の約20名が参加し、カットブレイカーの操作性や効果等を確認しました。

ここ数年の極端な気象背景から、「生産安定」は野菜の販売においても喫緊の課題であり、多くの産地および生産者が求めていることと認識しています。長野県の栽培品目の大部分は露地作であり、品目を問わず降雨が作柄に大きく影響します。降雨を調整することは不可能なため、「降りすぎた際に如何に水を抜くか」が重要となります。

そこで、長年の耕運により耕盤が形成された圃場に対してカットブレイカーを用いて全層心土破碎することにより、有効土層の拡大と土壌の膨軟化を図られ圃場の排水性が向上します。多くの生産者はこれまでサブソイラー等を使用して耕盤を破碎していますが、同機はさらに深くまで破碎することが可能です。



50cm深から掘り起こされた耕盤

実演では、全農長野のレンタル機「カットブレイカーmini(1連)」で破碎溝を施工しました。担当者は、約50cm深のV字破碎溝が構築できると、多少の石礫がある土壌でも施工可能であること、排水効果は概ね3年であるが排水が残りやすい場合は毎年施工することが望ましいこと、等を説明しました。実際に施工後の圃場の断面を生産者にも見ていただき、効果を確認していただきました。

参加者からは「施工後の圃場の状態

や作業速度が参考になった」「サブソイラーとの違いを実感した」との感想や「石の多い圃場は可能か」「2連の幅はどのくらいか」などの質問がありました。

生産者の皆様が丹精込めて栽培した品目が良い状態で出荷でき、生産安定と所得確保ができるよう、今後、生産者やグループでの購入や、全農長野のレンタル事業を活用しながら、排水に悩んでいる生産者の負担に応えられるよう提案を進めていきます。



カットブレイカーを接続したトラクタ



担当者の説明に耳を傾ける参加者



長野県畜産共進会 肉豚の部

～岩垂原エスピーエフ農場の山本公利さん（JA松本ハイランド）が特別優秀賞～

JA全農長野畜産課は10月27日(水)、松本市の(株)長野県食肉公社で第74回長野県畜産共進会肉豚の部を開催しました。県内の養豚農家から14組42頭の出品があり、(有)岩垂原エスピーエフ農場の山本公利さん（JA松本ハイランド）が、特別優秀賞と県知事賞を受賞しました。

出品は、生後150日以上180日未満の雌2頭と去勢1頭を1組とした肉豚枝肉。長野県畜産試験場長の神田章審査委員長をはじめ5名の審査員が、個体ごとの優秀性や組内の相似性などを評価しました。

特別優秀賞に選ばれた枝肉は、雌・去勢ともにモモの厚み、脂肪付着が均一で、全体の体型が揃っていることが評価されました。神田審査



特別優秀賞の枝肉に入賞リボンを付ける神田審査委員長

委員長は「雌、去勢とも全体的に斉一性があり、品質が高い。農家の飼養管理や出荷適齢期を見極める技術の高さがうかがえた」と講評しました。優秀賞には、(農)SPFこがねや第二の小池雅昭さん（JAみなみ信州）と(有)ありがとんの小西清幹さん（JAあづみ）の2組が入賞しました。

今年の豚肉相場は、家庭内での安定した消費需要や輸入物の高騰などにより、堅調に推移しています。一方、豚熱のワクチン接種をはじめ

て2年が経過したものの、接種した県での豚熱発生が報告されて

います。畜産

課では、県内で

生産される安全

で安心なおいし

い信州産肉豚の

生産基盤を維持

し、農家の経営

安定と、より一

層の品質向上、

消費拡大に取り

組んでいきます。



枝肉審査の様子

食育ランチ第2弾を実施しました

JA全農長野は、7月に引き続き10月25日(月)～29日(金)に信州大学の食堂6か所で、信州産の「風さやか新米」と「シャインマスカット」を使った「食育ランチ」を提供し、県内外より集う学生に信州産農産物をPRしました。また「国際果実野菜年2021」オフィシャルサポーターとして、果実を毎日の食生活に取り入れる重要性を発信しました。

「風さやか新米」

を使用したご飯メ

ニューは計8,737

食のオーダーを受け、

色・質・味とも非常

に好評でした。また

「シャインマスカット」

を使用したデザート

メニューは1,457

食のオーダーを受け、

初めて食べる学生も

散見され、旬の信州

産農産物の美味しさ

を味わう良い機会と

なりました。



国際果実野菜年2021をPRするPOP



シャインマスカットが並ぶカウンター



シャインマスカットと風さやか新米を紹介するPOP

第31回テレビ信州「キッズRUN!!2021」

～未来のアスリートを信州ポーク・信州産牛乳・長野米で応援～

JA全農長野(畜産課・酪農課・米穀課)は10月17日(日)、長野運動公園陸上競技場で開催された「第31回テレビ信州キッズRUN2021」に協賛しました。

この大会は「子どもたちに全県規模の大きな大会での活躍をきっかけに、将



参加選手に牛乳を配布する畜産酪農部職員

来アスリートとして活躍してもらいた

い」という思いで始まり、長野県各地よ

り集まった約600名の小学生が、熱戦

を繰り広げました。新型コロナウイル

スの影響で、スポーツ大会をはじめ学校

行事など様々なイベントが延期や自粛

規模縮小といった形で行われている中

で開催され、子どもたちは嬉しそうな

表情で受付を済ませると競技に参加し

ていました。競技は1・2年生の学年

別男女混合60m走、3・4年生の男女別

400mリレー、5・6年生の男女別

1000m走が行われました。

競技が終わった全選手に畜産酪農部

の職員が「農協牛乳」を配布し、子ど

もたちは「牛乳大好き」と嬉しそうに

受け取っていました。また、全農長野

が特別協賛した「1・2年生の部」の

入賞選手には副賞として、畜産酪農部

の西澤孝典部長が1位から3位の入賞

者に「信州プレミアム牛肉・信州ポー

クのすき焼き・しゃぶしゃぶセット」

4位から8位までの入賞者には「パールの煌めき(長野米)と信州産カレーセット」を贈呈しました。

当日はあいにくの雨天でしたが、子どもたちの活躍を応援するように競技開始と同時に雨が上がりました。大会の様子は11月20日(土)にテレビ信州で1時間の特別番組が放送されました。

この大会は、信州の農畜産物をとおりて未来のアスリートを応援する素晴らしいPR活動の場となりました。これからも畜産課・酪農課・米穀課は信州の農畜産物に生産者の思いをのせて信州産ブランドをPRし消費拡大に努めていきます。



授与した目録



副賞の目録を授与する西澤部長

11月11日は「長野県きのこの日」

JA全農長野きのこ課では、きのこが最高においしいこの時期、さらなる消費拡大を図るべく11月11日「長野県きのこの日」のPRを行いました。

「長野県きのこの日」は、長野県が生産量上位を誇るえのきたけ・ぶなしめじ・なめこがニョキニョキと生えている姿を「1111」に見立てJA全農長野が制定。今年はさらに知名度を向上させるため、「11月11日つなぎ委員会」に参加しました。

この取り組みは、うまい棒の㈱やおきんや治療器磁気のピップ(株)など4団体によって結成され、1年で最も記念日の多いこの日だからこそ、それに埋もれず連帯して発信力を高めることを目的にしています。今年から、そこに新たに「長野県きのこの日」を含め、6企業・団体の記念



日が加わりました。

各社Twitterにて、「#11月11日つなぎ」を使って一斉にプレゼントキャンペーンを展開し、きのこ課では信州きのこ信州プレミアム牛肉を組み合わせたすき焼きセットを用意。7,800件を上回る応募があり、異業種とのコラボによる情報拡散が発揮された結果となりました。

きのこ課では、今後も様々な手法を用いて長野県JA産きのこブランドを確立し、販売促進につなげて参ります。

京都の保育園で食育授業

JA全農長野大阪販売事務所は10月15日(金)、京都市の妙覚保育園で食育授業を開きました。園児は、遠く長野県から届いた野菜やきのこに興味津々で、給食でも味わいました。

新型コロナウイルス感染防止に配慮し、全農長野の職員は参加せず、ハクサイ平箱1箱(JA長野八ヶ岳産、白ねぎ5kg(JA上伊那産、えのきたけ・エリンギ各120個(JA中野市産)、ぶなしめじ150個(JAながの産)と説明用の資料を提供しました。



おなじみの食材が長野県から届けられていることに関心する園児

園児は、園の先生が示した日本地図で長野県と京都府の位置を学びました。半分に切ったハクサイを見た園児は、その大きさに驚くと同時に興味深く断面の様子を眺めていました。また白ネギの穴をのぞき込んだり匂いを嗅いだりして観察しました。給食では「ハクサイと小松菜の梅和え」「3種のきのこ葱のごま味噌汁」を食べて長野県の旬を満喫し、お土産のきのこセットを受け取ると、家族に渡せると大喜びでした。

大阪販売事務所では、幼少期から長野県産農産物のおいしさを知ってもらいファンになってもらうべく、今後も食育活動を継続して参ります。



ハクサイの大きさに驚き、まじまじと断面を眺める



長ネギの匂いを嗅ぎ、穴をのぞき込み、興味津々

県産花きを継続展示中

JA全農長野野菜花き課は、昨年4月よりJR長野駅・JR松本駅で、加えて今年度からはJA長野県ビル1階ロビーでも県産花きを展示しています。

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、イベントや観光の中止、冠婚葬祭の規模が縮小され、花の業務需要の減退が続いています。自宅時間が増えた頃から個人消費が伸びているといわれているものの、業務需要をカバーするまでには至っていません。また、県内には日本一の生産量を誇る花きが多くありますが、切花への支出金額は多くありません。そこで、県産花きの認知度向上と、消費喚起、花のもつ華やかさや心を和ませる効果を知っていただくことを目的として展示を継続しています。

最近では、これまでほとんど花を買わなかった若い世代が、花を買うようになっていくという傾向があるといわれており、駅の展示でも通りがかる学生などが写真撮影をする姿が見られます。

この展示をとおして花のもつ魅力や効果を感じていただき、日常生活に取り入れていただければと思います。

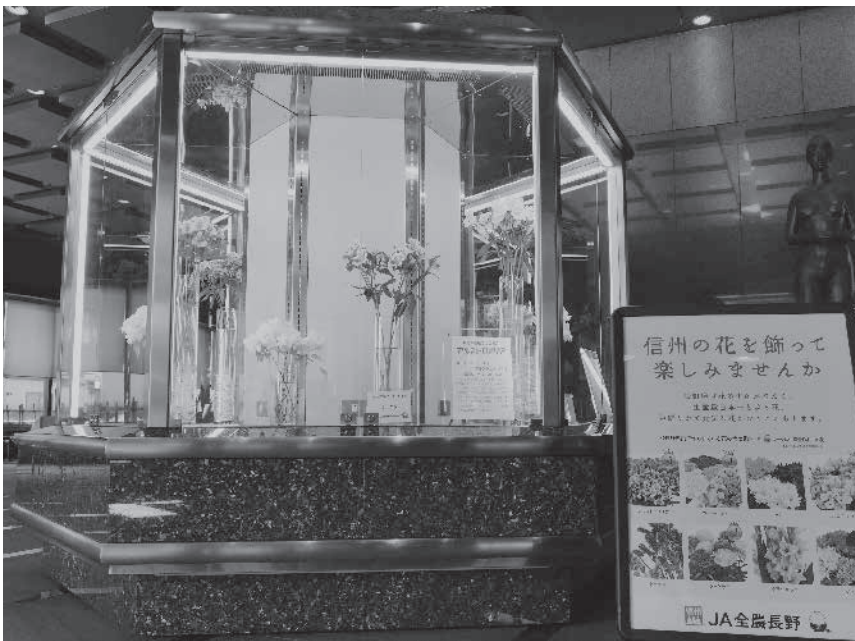
※2020年
家計消費調査、長野市



JR長野駅の展示(トルコギキョウとスプレーカーネーション)



JR松本駅の展示(シンフォリカルポス)



JA長野県ビルの展示(アルストロメリア)

JA全農長野の事業現況▶
令和3年度10月末部門別実績表 (単位：百万円、%)

部門	区分	実績	計画比	前年比
野菜種苗センター		134	111	112
生産振興部計		134	111	112
米	穀	10,296	92	87
果	実	25,298	98	95
野菜花き		52,731	86	96
きのこ		8,697	85	88
営業		9,902	89	95
生産販売部計		106,923	89	94
包装資材		5,007	87	96
生産資材		5,489	110	93
農業機械		4,016	96	68
施設住宅		2,609	115	97
生産購買部計		17,121	100	87
畜産		7,383	101	109
三岳牧場		141	96	93
SPF繁殖センター		174	98	97
酪農		11,246	106	105
八ヶ岳牧場		144	93	103
畜産酪農部計		19,088	104	106
燃料・ホームエネルギー		13,988	119	128
S S 協同経営		4,029	115	92
生活		5,270	97	97
生活部計		23,286	112	112
長野県本部計		166,552	94	97

(内部販売高含む)

12月のラジオ番組表▶

放送日時	放送局	番組名	放送内容(予定)
12/22(水) 11:50	SBC ラジオ	坂ちゃんの ずくだせえびりてい内 「暮らしの応援団」	畜産課

グリーンレーダーの
ツイッターを始めました

JA全農長野
【公式】グリーンレーダー

@ja_greenradar



今年も残すところ1カ月弱。心せわしい年の瀬となりました。皆さんにとって今年はどうな1年だったでしょうか？とお伺いしたいところですが、何うまでもなく新型コロナウイルス感染症の1年だったかと思えます。新型コロナウイルス感染症は、年明け早々に第3波の感染流行のヤマとなり、3月下旬からは再び感染拡大し「第4波が訪れ、そして7月に入るとまた感染が急拡大、8月20日には全国で過去最多の感染者数で「第5波」となりました。特に「第5波」については、感染力の強い「デルタ株」により感染者が急激に拡大し、迫りくる新型コロナウイルスの恐ろしさを実感しました。現在はワクチン接種の影響もあり、感染者も減少して落ち着いていますが、今後寒い季節をむかえ「第6波」も心配となります。今後も気を緩めることなく、引き続き「基本的な感染防止対策」の徹底を行いたいと思います。

さて、来年の干支は「壬寅（みずのえと）」。ネットの検索で「壬寅」はどんな意味を持つ干支か調べてみたところ「壬は「妊に通じ、陽気を下に妊む」、寅は「蟻（ミミズ）に通じ、春の草木が生ずる」という意味があるようです。そのため「壬寅」は「厳しい冬を越えて、芽吹き始め、新しい成長の礎となる」イメージだそうです。当県本部も来年度は中期3カ年計画スタートの大事な年であり、「壬寅」のイメージと重なります。しっかりと計画達成に向けて業務に取り組んでまいりたいと思います。

(一)

今月のおすすめレシピ
豚きのこの具沢山ピリ辛スープ

信州推し!きのこと白菜がたっぷり☆

餃子の皮が麺がわり! 焼肉のタレを活用! カラダ温まるスープです。

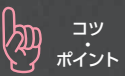


■材料(2人分)

- えのきたけ 100g (A)
- なめこ 100g
- ごま油 小さじ2
- 白菜 2枚
- 豚しゃぶしゃぶ用薄切り肉 60g
- 餃子の皮 4枚
- お湯 500cc
- 焼肉のタレ 大さじ2
- 鶏がらスープの素 小さじ1
- 味噌 大さじ1
- 豆板醤 小さじ1

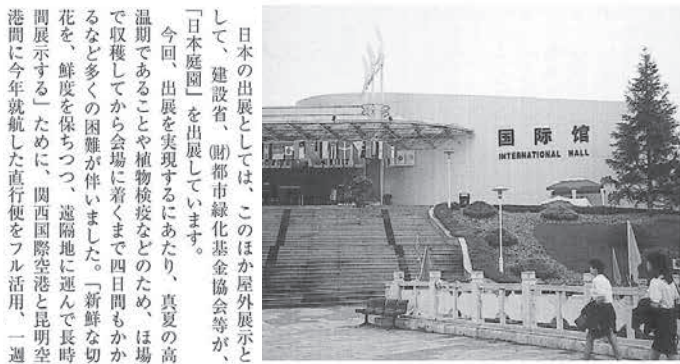
■作り方

- えのきたけは石づきを切り落とし、三等分の長さに切りほぐす。
- 鍋にごま油をひき、豚肉を炒める。
- 食べやすく切った白菜を入れて炒める。
- えのきたけ、なめこ、(A) を加えてアクを取り除きながら加熱し、一煮立ちしたら、餃子の皮をキッチンバサミで細長く切りながら入れる。
- くっつかないように箸で1分程度かき混ぜながら加熱し、火を止める。



コツポイント ▶ ご家庭に必ずある焼肉のたれを活用して味を決めます! 余りかちな餃子の皮を簡単にメイク 皮を半分に分けると切りやすくなります!

古往今来



長野県オリジナル「トルコギキョウ」新品種
「99昆明世界園芸博覧会」切花コンテストで金賞受賞

今年十月まで中国雲南省の省都「昆明市」で開催中の「中国99昆明世界園芸博覧会」に七月二日〜十五日の二週間、本会では長野県産の切花「〇、〇〇〇本を展示」、来場者から大きな反響と好評を得ました。

農林水産省および(財)日本花普及センターからの依頼で参加したもので、会場内の「国際館」に日本政府屋内出展として、トルコギキョウ五、〇〇〇本、カーネーション三、〇〇〇本、スターチス二、〇〇〇本、計一〇、〇〇〇本を、現地日本人スタッフの協力を得て、色彩豊かな立体展示として装飾・出展しました。場内には長野県と並んで佐賀県のホウズキ、バラ等も「七夕祭り」をテーマに展示されており、両者相まって「日本の魅力」を見事に演出しています。



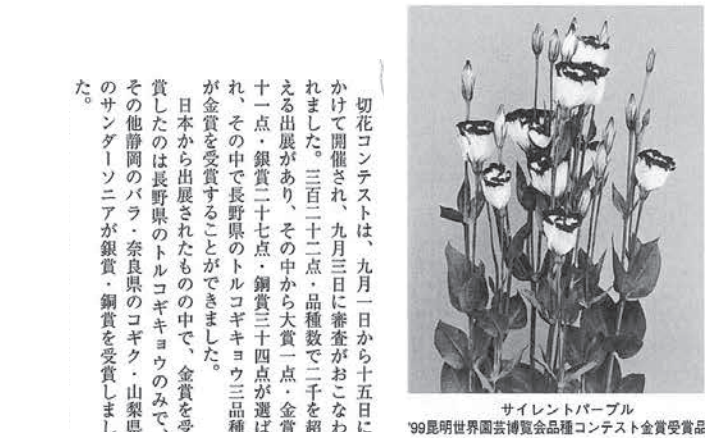
特に中国国内では、近年、切花生産が急成長しているものの、まだ一般国民が生花に直接触れる機会は少なく、来場者は感嘆の声と共に思わず手で触れてみたいとの衝動に駆られるようです。

そのためスタッフは切花の差し替えなどメンテナンスに特別気を使うといううれしい悲鳴の毎日です。

本会としては、九月に開催される「国際切花コンテスト」にも、次以降以降販売予定の主力品目としてJA長野経済連オリジナル品種「トルコギキョウ」を出品し、世界に向け「NAGANO」をPRすると共に、長野県花き生産振興に繋げていく予定です。

(花き課)

▲1999年8月号



長野県オリジナル「トルコギキョウ」新品種
「99昆明世界園芸博覧会」切花コンテストで金賞受賞

本年、五月に中国の昆明で開催された99昆明世界園芸博覧会では本会と農村工業研究所で育成したトルコギキョウ「サイレントパール」とJA上伊那のオリジナル品種「千丈の雪」「パステルアブリコット」が、切花コンテストで金賞を受賞しました。

この博覧会は、国際園芸家協会が承認し博覧会国際事務局が認定した、万国博覧会と並ぶ国際的なイベントです。

日本からは政府が公式参加しており、農水省の要請に基づき本年七月に長野県の花による装飾展示を行い、世界に向けて長野県の花をアピールしました。



金賞受賞の賞状と金製の皿

「サイレントパール」は、経済連・農工研で開発したオリジナル品種で、優良系統を交雑したF1品種です。この品種は、本年県下数ヶ所で試験栽培を行い、作り易さと紫色の鮮やかさで高い評価を受けました。本格的には次年度より、出荷用に栽培を開始し繁殖の主力品種として普及を図っていく計画です。

また、この他にも交雑による品種育成を積極的に進めており、数年の内にはバラエティに富んだ品種を長野県オリジナル品種として進めていきたいと考えています。

「千丈の雪」「パステルアブリコット」は、JA上伊那のオリジナル品種で、管内の伊東茂男さんが長い年月をかけて育成された品種です。JA上伊那では、この他にもオリジナル品種を主体に栽培がされており、高い評価を得ています。伊東さんの育成品種は、上伊那の生産者の皆さんの理解も得ながら、春から夏の作型を中心に長野県下全体に普及をしていきたいと考えています。

長野県のトルコギキョウは全国一の生産量を誇っていますが、近年全国で栽培が増え競合が厳しくなっており、県下では連作・高齢化等により生産量が減少してきています。本会としては、これらのオリジナル品種の普及とともに、有利販売につとめてまいります。

(花き課)

▲1999年12月号

▶次号は、2,000年12月号の長野県経済連創立五十周年の記事を掲載します。

小平奈緒は、 「信州」を食べて 育ちました。

スピードスケート
小平奈緒 選手
所属：相澤病院（松本市）



光と風と水のハーモニー
JA全農長野



光と風と水のハーモニー
JA全農長野

JA 全農長野ホームページ…………… <https://www.nn.zennoh.or.jp>
インターネットで産地直送「JA タウン」…………… <https://www.ja-town.com>

